

白塚小学校
学校だより



学校ホームページ

令和3年度 第4号
令和3年5月28日

笑顔あかるく 心あったか すごしてあんしん

タブレットの活用を進めています！

本年度から津市より、子どもたちに一人一台タブレットが貸与され、授業で活用できるようになりました。授業でタブレットを活用することで、子どもたちが自ら考え、主体的に問題を解決できる力を育むことをねらいとしています。

タブレットが貸与されてから約2か月、少しずつ授業での活用が進んでいます。

社会の授業で調べ学習に使ったり、生活の授業でアサガオの成長していく様子を写真に記録したり、体育のマット運動の様子を録画して見直したり等、学年や学級によっていろいろな活用の仕方が進められています。

タブレットを使っている子どもたちに話を聞くと「だんだん使い方が分かってきてタブレットを使うのが楽しい」「動画で好きなところを見直せるのが便利」「友だちの発表もタブレットで見れて分かりやすい」といった感想が聞かれました。

タブレットを使った学習は子どもたちに好評で、やる気をもって授業に臨んでいる様子が見られます。今後も、さまざまな授業でタブレットの活用を進めていきます。



新体カテスト、がんばっています

新体カテストは、文部科学省が国民の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、体育・スポーツの指導と行政上の基礎資料を得ることを目的に、毎年実施している調査です。昨年度はコロナ感染予防のため50m走のみでしたが、本年度は握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・シャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げの8種目について調査が行われます。

子どもたちは体育の時間を中心に、8項目の種目に挑戦しています。



＜上体起こし＞



＜ソフトボール投げ＞



＜長座体前屈＞

田植え体験が紹介されました

5月10日に実施しました5年生の田植え体験が「日本農業新聞」に紹介されました。



お願い

4月28日付け文書「児童の登下校について」で、登下校について、原則、歩きでお願いしますと通知を出させていただきました。保護者の皆様には、歩きでの登下校にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。しかし、ご家庭によっては習い事等のご事情により、お迎えをされる場合もあるかと思えます。その際に、ご自分のお子さんだけでなく近所の友だちもついでに乗せていかれることがあるようです。いつも一緒に帰っている友だちがいなくなって一人で帰ることになる子ができたり、友だちを乗せていて事故にあいトラブルとなることも危惧されますので、お迎えの際には、お子さん以外の友だち等に乗せていかないようお願いいたします。

三重・JA津安芸
もち米植える
三重県のJA津安芸は、例年小学校の総合学習の一環として行われる「お米づくり体験」に協力している。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大により、小学生の体験を行うことができなかったが、本年度は対策を行い一部の小学校で児童らが田植え体験をした。5月中旬には、津市立白塚小学校5年生50人が白塚地区運営協議会や同JA営農センター



田植えを楽しむ児童